

庁議（令和6年8月6日）結果について

- 1 開催日 令和6年8月6日（火）
- 2 場所 庁議室
- 3 出席者 市長、今井副市長、津田副市長、教育長
市長室長、企画政策部長、総務部長
- 4 説明者 社会教育部長、資産経営課長
- 5 事務局 秘書課長、広報課長、財政課長、行政総務課長
企画政策課長、政策担当長、企画政策課主査
- 6 付議事項

（1）地域の読書環境の整備と移動図書館巡回ステーションの段階的廃止について

概要	<p>令和3年3月に策定した『これからの平塚市図書館運営のあり方』において、移動図書館が担ってきた来館出来ない人へのサービスは、地域の読書環境を整備することへ移行し、現在のステーション方式で行う移動図書館サービスは廃止としている。</p> <p>そのため、現在のステーションに近い地区公民館に予約図書受取機能を設置、また、図書館から地区公民館図書室に資料を提供して地域の読書環境の充実を図る。これによって、移動図書館の担ってきたサービスが地区公民館に機能移転されるため、順次ステーションを廃止する。</p> <p>令和6年12月に6公民館（大神公民館、岡崎公民館、城島公民館、金目公民館、土屋公民館、吉沢公民館）で予約図書受取サービスを開始、並行期間において、令和7年3月末に6ステーション（大神公民館、城島小学校、岡崎小学校、土屋小学校、吉沢小学校、金目小学校）を廃止。</p> <p>令和7年度中に残る7ステーションに対する代替拠点を整備して、令和8年3月末をもって全ステーションを廃止する。</p>
結果	審議の結果承認された。

7 報告事項

（1）ひばり幼稚園及び南原保育園の民営化・認定こども園化について

概要	<p>公立保育園のあり方については、令和5年8月8日付け「平塚市幼保一元化に関する公立園の見直しについて（改訂版）」において、各園の方向性が示されている。</p> <p>また、平塚市行財政改革計画（2024－2027）において、（仮称）土沢認定こども園の開園は令和9年4月、民営化する夕陽ヶ丘保育園の開園は令和10年4月を目指すことが示されている。</p> <p>ひばり幼稚園と南原保育園については、民営化・認定こども園化する方向性は示されているものの、開園時期は示されていなかったが、再編に係る計画を踏まえ、関係課と協議を重ねた結果、令和11年4月の開園を目指すこととなったため、報告する。なお、ひばり幼稚園は、令和9年3月末をもって閉園とし、令和9年4月以降、当該幼稚園敷地内に新園の整備を進める。</p>
----	---

(2) 新型コロナワクチンの定期接種について

概要	<p>令和5年度末をもって、新型コロナワクチン接種の特例臨時接種が終了し、予防接種法に基づく定期接種は令和6年10月1日から令和7年3月31日の間で、各自治体が設定する期間に行うこととされている。</p> <p>平塚市医師会との協議・調整のもと、本市における定期接種化の概要を報告する。</p>
----	---

(3) 湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業における公園名称等の募集について

概要	<p>本事業は、令和6年6月28日に平塚 SeasidePark 共同事業体（以下事業者）と譲渡契約を締結し、7月から工事に着手し令和7年秋頃のオープンを予定している。そこで、気運を盛り上げることや市民に親しんでいただく公園となるように公園名称を公募する。</p> <p>提案された名称案は、市と事業者で構成する検討会議で候補を3案程度に絞り込み、その案について市民投票を行い、最多得票数の案を公園名称として採用する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 名称案の募集期間 令和6年8月14日（水）から9月30日（月）まで</p> <p>2 周知方法 広報ひらつか（8月第3金曜日号）、市ウェブ、SNS、記者発表（資料提供）、チラシの窓口配布等</p> <p>3 提出方法 直接持参、電子申請システム</p> <p>4 今後の予定 検討会議 令和6年10月中旬。検討会議で3案程度に絞り、ロゴのラフデザインを作成 市民投票 令和6年11月22日（金）から12月22日（日）まで 決 定 令和7年2月下旬頃（ロゴも同時に決定）</p>
----	--

以上